



# ぬかただより

岡崎市立額田図書館  
春号 No.70  
2024年3月発行

全国各地にあるマンホールの蓋。じっくり見るとあら素敵。その地域の名所、伝統行事、歴史、名産品、キャラクターなど、芸術性あふれるデザインが描かれています。色鮮やかなカラーバージョンの蓋もきれい。今号のテーマは、「路上の芸術」といわれるマンホールの蓋です。岡崎市のマンホール蓋のデザインを載せましたので、じっくりご覧ください。

## 額田地区のご当地マンホールはコレだ!!

旧額田町の時に設置。  
(設置開始1994年)  
町の鳥「ウグイス」、町の木「クロガネモチ」、町の花「ササユリ」が描かれ、中央下部に町章が配置されています。  
榑山郵便局近くの歩道で見ることができます。



「ウグイスにクロガネモチと



「アユとササユリ」

ササユリ」

旧額田町の時に設置。  
(設置開始1998年)  
「アユ」と「ササユリ」が描かれています。町章が入っているものと無いものがあります。  
宮崎地区に設置されているようです。

## そもそもマンホールとは・・・?

「菜の花」



マンホールとは地中に埋められた下水道管やガス管の点検・管理をするために、人(Man)が地下に出入りするための通路(Hole)です。  
マンホールの蓋が丸いのは、蓋がずれても下に落ちないようにするためです。どんな向きでも穴にひっかかる形が正円だからといわれています。下水道用の蓋は岡崎市内に約52,000個あります。(平成31年4月時点)

「岡崎城と五万石舟」



## 決定♪新マンホールデザイン

岡崎市は下水道事業100周年の節目として、去年10月、下水道マンホール蓋の新デザインを決定しました。「いつまでも岡崎市民に愛されるデザイン」を募集し、寄せられた404点の作品から最終候補4作品が選ばれ、一般投票を行いました。最優秀作品は「テケテケさん岡崎を歩く」に決まりました。岡崎市の鳥ハクセキレイが岡崎の街を歩いているデザインです。投票によるマンホールデザインの決定は岡崎市では初めてです。

新デザインは岡崎市ホームページで掲載されています。他の応募作品もみることができますよ。

## マンホールサミット♪

マンホール蓋の魅力を発信する全国規模のイベント「第11回マンホールサミットin岡崎」が去年10月に開催されました。全国100を超える自治体からマンホール蓋が集結。マンホール蓋をこよなく愛する「マンホラー」たちも集結しました。中部地方での開催は岡崎市が初めて!

## 思い出のマンホールを美しく撮影!

本宿小近くの道路で撮影!  
カラーバージョンの蓋です。

## おまけ♪ 消火栓の蓋

人影や葉の影が入らないように気をつけるのはもちろん、設置場所の手がかりとなる周囲の舗装や景色と一緒に撮影する方法があるそうです。逆にデザインの細部や表面の質感を観察するためにかなり近づいて撮影するのも面白いです。雪や落ち葉、花びらとともに撮影すると季節感も出てGOOD!



●参考資料 ● 『投票で新デザイン決定』東海愛知新聞 2023年8月11日、『全国の心た集結』東海愛知新聞 2023年9月6日  
『厳選!デザインマンホール大図鑑』カラーマンホール研究会 グラフィック社 518.2/ケ、『カタチのひみつ図鑑』スタジオタッククリエイティブ 510/カ  
岡崎市ホームページ「岡崎市のマンホールについて」<https://www.city.okazaki.lg.jp/1100/1185/1202/p022206.html>

● 図書館からのお知らせ ●

「ブックスタート」  
・偶数月 第1木曜日 10:00~11:00

「おはなしと紙しばいの会」  
・第2土曜 10:30~11:00  
・第3金曜 16:00~16:30

中止や変更になる場合があります。  
最新情報は図書館ホームページ、  
館内掲示等でご確認下さい。



春号のおすすめ本



としょかん  
図書館クイズ!

めかたとしょかん ほんだば ほんごう ざんぱん  
額田図書館の本棚の番号は1から何番まで  
あるでしょうか?

- ① 1~20
- ② 1~13
- ③ 1~100

☞ 答えはおたよりの最後です ☞

ヒント

本棚に番号が書いてあるよ。  
探してみてね!

ちいさいこむけ

『ほわほわ さくら』

ひがしなおこ/作 きうちたつろう/え くもん出版 E/ホ

はるになって そらいっぱい さくらが さいていま  
す。 ほわ ほわ ふわんと ピンクいろの はなびらが  
てのうえに のりました。 でも かぜさん ふうて  
とんじやった。 はなびらは どこまで とんでいくのか  
な。「まって まって まって」と さくらの はなびら  
を おいかけたさきには…?  
はるを かんじられるえほんです。

小学生向け

『カタチのひみつ図鑑』

スタジオタッククリエイティブ 510/カ

わたしの暮らしの中で目につく様々な「カタチ」。マンホールは丸いよ。田んぼは四角。橋によって「カタチ」が違うのはなぜ…? この本はいろいろな建造物が、その「カタチ」に造られたわけを答えてくれるよ。そして、昔と今で変化している「カタチ」は、その理由を教えてくれる。目次にずらっと並ぶ疑問を読むだけでも楽しい。気になる答えのページを開けば、たくさんの写真とわかりやすい解説で「カタチ」の疑問がスッキリするよ!

YA 向け

『そろそろタイムマシンで  
未来へ行けますか?』

齊田 興哉/著 飛鳥新社 404/ソ

「タイムマシンで過去や未来に行ける?」「天気操縦はできる?」「ロボットが子育てをすることができる?」  
小説や映画で描かれ、本当に実現できるのか考えたことはありませんか。本書はそんな疑問に答えてくれます。現時点で、私たち(可能)になりつつあることが多く、驚きます。本当にできたらとても便利になるけれど、できてしまったら怖いと思うことも。10年、20年先を想像しながら読んでみてください。

大人向け

『地図でスツと頭に入る  
世界の民族と紛争』

祝田秀全/監修 昭文社 316.8/チ

日本に暮らしている大半の人は日本人であり、私達は生活の上で「民族」について考える機会はあまりないかもしれません。国際ニュースで世界各地の紛争問題に接すると何故これ程まで深刻化してしまうのかと疑問に思うことがあります。この本では世界各地の対立、経済、歴史、宗教などについて民族をキーワードに地図やグラフを交えて解説しています。紛争などの辛いニュースに隠された背景や意味が新たに見えてくるかもしれません。

額田図書館周辺のご当地マンホール蓋は「岡崎城と矢作橋」です。今後、最新デザインのマンホール蓋にもどこかで出会えることでしょう。皆さま、この春は足元を気にしながらお散歩してみませんか? お気に入りの蓋が見つかりましたら、ぜひ教えてください。



岡崎市立額田図書館 榎山町字山ノ神 21 番地 1 TEL82-2953  
【開館時間】9:00~19:00 【休館日】月曜日 ※祝日の場合は開館、翌日以降の平日に休館。